

東浦町工事請負業者一般競争入札参加資格基準及び選定要領

(趣旨)

第1条 この要領は、東浦町における一般競争入札参加資格基準並びに指名競争入札の入札参加者及び随意契約の見積り参加者の選定について必要な事項を定めるものとする。

(入札参加基準及び発注基準)

第2条 一般競争入札における入札参加資格基準は、別表第1のとおりとする。

2 指名競争入札における建設業法（昭和24年法律第100号）別表に定める29業種及び工事に係る委託業務の発注基準は、別表第2のとおりとする。

(発注工事の種類に対応する許可業種)

第3条 発注工事の種類に対応する許可業種は、建設業法別表の上欄に掲げる工事の種類ごとに、それぞれ同表の下欄に掲げる業種とする。

2 発注工事の種類について、他の工事の種類が附帯する場合には、当該発注工事の種類とすることができる。

(選定基準)

第4条 業者（測量、調査及び設計監理業者を除く。）を選定しようとするときは、前条の発注工事の種類に対応する許可業種でなければならない。

2 第2条第2項に規定する各工事業種については、同条の発注基準に定める工事ランクと同じ等級に格付けされた業者の中から選定するものとする。

3 前項に規定する各工事の業者については、総合数値を勘案して選定するものとする。

4 業者の選定に当たっては、次に掲げる事項に留意して適正に選定しなければならない。

(1) 手持ち工事の契約件数及び契約高

(2) 手持ち工事の進捗状況

(選定基準の特例)

第5条 次の場合は、ランクの区分にかかわらず業者を選定することができる。

(1) 災害復旧工事等で緊急又は短期間で完了する必要があるとき

(2) 特定の機械又は技術を必要とする工事

(3) 特異工事（JR関連工事等）

2 前項のほか次の各号のいずれかに掲げる条件を満たす場合

(1) 当該発注工事に関して、当初施工し、基礎資料等を掌握している業者

(2) 当該発注工事場所に隣接して、他の工事を請け負っている業者

(3) 本町に本店又は従業員を常勤させている営業所がある業者

(随意契約者の選定)

第6条 随意契約の見積り参加者の選定に当たっては、随意契約とする理由及びその他の条件を勘案して適正な業者を選定するものとする。

(原案の作成)

第7条 財政課長は、別紙様式により業者の選定原案を作成し、審査会に提出するものとする。

(指名停止)

第8条 業者で不誠実な行為をしたものがあるときは、東浦町入札参加資格停止取扱要領に基づき、指名を一定期間停止するものとする。

(雑則)

第9条 この要領で定めるもののほか、業者の選定に関し必要な事項は、審査会において定める。

附 則

この要領は、昭和54年6月1日から実施する。

附 則

この要領は、昭和55年6月1日から実施する。

附 則

この要領は、昭和58年6月1日から実施する。

附 則

この要領は、昭和59年5月1日から実施する。

附 則

この要領は、昭和61年4月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成4年7月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成5年4月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成6年4月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成9年4月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成10年4月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成11年10月1日から実施する。

附 則

この要領は、平成14年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 22 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。